

	キャッチフレーズ等		緑と雪・ほっとで健康のまち西和賀			
	花	カタクリ	木	ブナ	鳥	ヤマドリ
	町長	ないき かずひこ 内記 和彦	副町長	かりた てつひこ 刈田 哲彦		
第1期 任期R7.11.19	議長	たかはし まさかず 高橋 雅一	副議長	かりた きよし 刈田 敏		
議党派別	日本共産党 1 にしわがみらい 1 無所属 10	現員 12人	条例定数 12人	任期 R9.4.30	【沿革】 M22 町村制施行により沢内村、湯田村誕生 S39 湯田村が町制を施行 H14 主要地方道花巻大曲線花巻沢内間開通 H17.11.1 湯田町と沢内村が合併し、西和賀町が誕生 H21 西和賀町の花・鳥・木とキャッチフレーズを制定 H24 まちづくり基本条例の施行 西和賀町公式マスコットキャラクターとしてカタクリンコちゃんを認定 H27.11.1 西和賀町誕生10周年	
【わがまちの特色・自慢】 奥羽山脈の山岳地帯に広がる地域で、北には国の自然環境保全地域に指定されている和賀岳、南には栗駒国立公園内の一部となっている南本内岳がそびえ、錦秋湖周辺は湯田温泉峡県立自然公園に指定されるなど、豊かな自然に囲まれています。また、和賀川が南北に貫き、それにつながる多くの川や沢があり、豊富な水資源に囲まれた地域でもあります。						

【概要】

(1) 人口

区分	人口	世帯数	人口密度 (人/km ²)	高齢者比率 (65歳以上)
27年国調	5,880人	2,146	10.0	46.94%
2年国調	5,134人	1,989	8.7	51.01%
住基台帳 (R5.1.1現在)	5,022人	2,225	8.5	51.41%

【施策】

(1) 市町村勢計画概要

西和賀町総合計画 (前期基本計画H30～R4年度、後期基本計画R5～R7年度) 将来像：未来へつなぐ 豊かな自然 豊かな心 笑顔あふれる健康のまち 基本方針：1. 保健医療福祉 いきいきと健康に暮らすまち 2. 教育文化 地域に誇りを持ち、豊かな心を育てるまち 3. 産業 地域資源を活かし、魅力ある産業のまち 4. 生活 住みよい環境と安心な暮らしのまち
--

(3) ユニークな施策

<ul style="list-style-type: none"> 健康づくり事業 民有林整備促進事業 西和賀高校と協働した地域人材育成事業 川をいかしたまちづくり事業 6次産業推進事業 地方交通路線対策事業

【行政】

(1) 職員

部 門	R5.4.1現在	R4.4.1現在
一般行政	90人	92人
消防	0人	0人
教育	18人	18人
企業等会計	64人	64人
職員計	172人	174人
平均年齢 (一般行政職)	45.1歳	44.5歳
ラスパイレ指数	95.7	97.0

(2) 行政機構(R5.4.1現在)

町長 — 副町長	総務課 企画課 ふるさと振興課 税務課 建設課 上下水道課(下水道・農集排・浄化槽) 観光商工課 町民課 健康福祉課 農業振興課 林業振興課	町長 — 上下水道課(水道) 会計管理者 — 会計課 西和賀さわうち病院 — 事務室 議会事務局 教育委員会 — 教育長 — 学務課 — [小学校 中学校 生涯学習課 [保育所 選挙管理委員会事務局 農業委員会事務局 監査委員事務局
----------	--	---

【姉妹都市】なし

【祭り・行事】・ほっとゆだ北日本雪合戦大会(1月)・雪あかりinにしわが、沢内クロスカントリースキー大会(2月)・湯田ダムスプリング放流(4月)・西和賀カタクリ回廊(4月中旬～5月上旬)・錦秋湖湖水まつり、河北新報錦秋湖マラソン(5月)・西和賀町山開き(6月)・錦秋湖大滝ライトアップ(7月～10月上旬)・沢内甚句全国大会(9月)

【名産・特産品】西わらび りんどう 牛乳・乳製品 農産・山菜加工品 ビスケットの天ぷら 納豆汁 ユキノチカラブランド商品

【主な郷土出身者】深澤晟雄(政治家) 菊池淡水(尺八演奏者) 高橋喜平(雪研究者) 藤原長作(米作り日本一「日中友好水稻王」) 加藤新平(法哲学者)

【財政】

(1) 決算規模

単位: 千円

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	単年度収支	実質単年度収支
4年度	8,157,447	7,833,996	323,451	307,270	△ 71,663	△ 11,608
3年度	9,601,047	9,189,492	411,555	378,933	111,294	111,432

(2) 財政状況

主要指標	4 決算指数等	3 決算指数等
財政力指数	0.14	0.15
自主財源比率 (%)	21.1	17.9
実質収支比率 (%)	6.9	8.3
標準財政規模 (千円)	4,461,746	4,569,720
経常収支比率 (%)	91.6	89.6
地方債現在高 (千円)	8,366,882	8,551,178
債務負担行為に基づく翌年度以降支出予定額(千円)	115,388	130,726
基金現在高 (千円)	3,748,304	3,337,024
うち財政調整基金及び減債基金(千円)	2,030,158	1,989,180
将来にわたる実質的な財政負担(千円)	4,733,966	5,344,880
対標準財政規模 (%)	106.1	117.0

(3) 主な歳入・歳出

単位: 千円、%

区分	4年度	構成比	3年度	構成比
歳入計	8,157,447	100.0	9,601,047	100.0
地方税	492,342	6.0	483,287	5.0
地方交付税	4,612,012	56.5	4,262,036	44.4
国・県支出金	1,060,242	13.0	1,680,280	17.5
地方債	512,200	6.3	1,668,900	17.4
歳出計	7,833,996	100.0	9,189,492	100.0
義務的経費計	2,458,700	31.4	2,474,493	26.9
人件費	1,183,658	15.1	1,124,978	12.2
扶助費	532,086	6.8	573,770	6.2
公債費	742,956	9.5	775,745	8.4
投資的経費計	833,506	10.6	2,535,638	27.6
普通建設事業費	830,834	10.6	2,486,369	27.1
単独事業費	531,236	6.8	1,618,262	17.6

(4) 健全化判断比率

単位: %

	実質赤字比率	連結赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率
4年度			14.1	73.8	
3年度			12.8	79.4	

(5) 税収の状況

単位: 千円、%

区分	4年度		3年度	
	収入済額	徴収率	収入済額	徴収率
市町村民税	個人	157,902 99.4	168,348 99.2	
	法人	16,386 99.0	17,479 99.0	
	計	174,288 99.4	185,827 99.1	
固定資産税	土地	40,665 86.4	44,101 84.9	
	家屋	116,604 86.2	104,176 85.0	
	償却資産	76,238 86.1	65,028 85.3	
	計	233,507 86.2	213,305 85.1	

※国有資産等所在市町村交付金を除く